●2006年

■研究業績

**＜ 著 書 ＞**

1. 澤登慶治，前川信博．気管挿管に用いられる補助器具－スタイレットスコープ．麻酔手技上達のコツ．岩崎寛，野口隆之，福田和彦　編集．南光堂．2006．

**＜ 論 文 ＞**

**欧文(原著)**

1. Masaki Ueno，Shuhei Tomita，Toshitaka Nakagawa，Masaaki Ueki，Yasuyuki Iwanaga，Junichiro Ono，Masayuki Onodera，Cheng-long Huang，Kenji Kanenishi，Atsuyoshi Shimada，Nobuhiro Maekawa，Haruhiko Sakamoto．Effects of aging and HIF-1α-deficiency on permeability of hippocampal vessels．Microscopy research and technique．2006：69；29-35．
2. Masaki Ueno，Shuhei Tomita，Masaaki Ueki，Yasuyuki Iwanaga，Cheng-long Huang，Masayuki Onodera，Nobuhiro Maekawa，Frank J. Gonzalez，Haruhiko Sakamoto．Two pathways of apoptosis are simultaneously induced in the embryonal brains of neural cell-specific HIF-1a-deficient mice．Histochemistry and Cell Biology．2006：125；535-544．
3. Wang J，Okamoto Y，Morishita J，Tsuboi K，Miyatake A，Ueda N．Functional analysis of the purified anandamide-generating phospholipase D as a member of the metallo-β-lactamase family．J Biol Chem．2006：281；12325-12335．

**邦文(総説)**

1. 植木正明．オピオイド鎮痛薬（フェンタニル）TCI 投与の現状と未来－超短時間作用性オピオイド鎮痛薬の使用経験を踏まえて－． *Pharmacoanesthesiology*．2006：18；32-34．
2. 田家 諭．徹底分析シリーズ　中心静脈穿刺(各論)　鎖骨下静脈からの挿入法　正確な解剖学的知識と経験が重要(解説)．Life Support and Anesthesia．2006：13；1114-1117．

**邦文(その他)**

1. 永井 翼，田家 諭，遠藤玲子，岩永康之，前川信博．左副腎腫瘍摘出術中に肺塞栓を来した１症例．麻酔．2006：55；910-913．

**＜学会発表＞**

**学会発表（特別講演，シンポジウム等）**

1. 前川信博．座長：一般演題.口述発表.気道確保3．日本臨床麻酔学会第26回大会 (旭川) 2006年10月26日

**学会発表（一般講演，国際学会）**

1. Natsuo Ueda，Jun Wang，Yasuo Okamoto，Jun Morishita，Kazuhito Tsuboi．Molecular biological studies on the anandamide-generating phospholipase D (NAPE-PLD) , (oral) 2nd International conference Nonmammalian Eicosanoids, Bioactive Lipids and Plant Oxylipins．May, 2006, Berlin, Germany
2. Jun Wang，Yasuo Okamoto，Jun Morishita，Kazuhito Tsuboi and Natsuo Ueda．Purification and characterization of the recombinant anandamide-generating phospholipase D．(poster) 20th IUBMB International Congress of Biochemistry and Molecular Biology and 11th FAOBMB Congress．June, 2006, Kyoto, Japan
3. Yasuo Okamoto，Jun Wang，Jun Morishita，Kazuhito Tsuboi and Natsuo Ueda．PURIFICATION AND CHARACTERIZATION OF RECOMBINANT NAPE-PLD EXPRESSED IN ESCHERICHIA COLI．(oral) International Cannabinoid Research Society 16th Annual Symposium on the Cannabinoids．June, 2006, Tihany, Hungary
4. Jun Morishita，Yasuo Okamoto，Kazuhito Tsuboi，Masaki Ueno，Haruhiko Sakamoto，Nobuhiro Maekawa，and Natsuo Ueda．Expression Analysis of N-Acylethanolamine-generating Phospholipase D in Rat Brain．(oral) 2006 International Symposium on Cell Signaling and Gene Regulation．November,2006, Tainan, Taiwan． Best Poster Prizes

**学会発表（一般講演，国内学会）**

1. 弓場智子，田家諭，別宮小由理，浅賀健彦，前川信博．ヘパリン起因性血小板減少症患者に対してアルガドロバンとメシル酸ナファモスタット併用下にCHDFを施行した一例．第23回日本集中治療医学会中国四国地方会 (松山) 2006年1月21日
2. 田家諭，別宮小由理，浅賀健彦，弓場智子，前川信博．β-Dグルカン高値が遷延した術後深在性真菌症の2例．第33回日本集中治療医学会学術集会 (大阪) 2006年3月2日
3. 植木正明，浅賀健彦，澤登慶治，宮脇有紀，前川信博．Hypoxic preconditioningはラット腎の虚血再灌流障害における好中球活性化を減弱する．第33回日本集中治療医学会学術集会 (大阪) 2006年3月4日
4. 別宮小由理，田家 諭，浅賀健彦，弓場智子，前川信博．産褥後7週に出血性梗塞を来した脳静脈血栓症の一例．第33回日本集中治療医学会学術集会 (大阪) 2006年3月4日
5. 浅賀健彦，宮脇有紀，森美津子，植木正明，田家諭，別宮小由理，前川信博．イソフルレンによるプレコンディショニングはラット腎虚血再灌流障害時の好中球の活性化を軽減する．第33回日本集中治療医学会学術集会 (大阪) 2006年3月5日
6. 岩永康之，田家 諭，別宮小由理，山木良一，穴吹大介，前川信博．産褥熱で発症し急激な転帰をとった偽膜性腸炎の一例．第33回日本集中治療医学会学術集会 (大阪) 2006年3月4日
7. 森下淳，王 俊，岡本安雄，坪井一人，荒木伸一，上田夏生．N-アシルホスファチジルエタノールアミンを特異的に加水分解するホスホリパーゼD（NAPE-PLD）の組換え酵素の性状解析．第47回日本生化学会中国・四国支部例会 (松江) 2006年5月
8. 浅賀健彦，森美津子，別宮小由理，田家諭，植木正明，前川信博．腎虚血再灌流障害モデルにおける虚血環境の違いが腎機能に及ぼす影響．日本麻酔科学会第53回学術集会 (神戸) 2006年6月1日
9. 澤登慶治，前川信博，植木正明，浅賀健彦，佐野愛．To and fro 方式の人工呼吸器を組み込んだ麻酔器のピットホール-予期せぬ麻酔薬濃度低下を来たした症例から学んだこと．日本麻酔科学会第53回学術集会 (神戸) 2006年6月1日
10. 植木正明，浅賀健彦，中條浩介，澤登慶治，前川信博．D-アロースはラット腎の虚血再灌流障害時の好中球活性化を抑制し、腎障害を軽減させる．日本麻酔科学会第53回学術集会 (神戸) 2006年6月1日
11. 小野純一郎，森下 淳，平井宗一，冨田修平，植木正明，前川信博．脳特異的HIF-1αノックアウトマウスは記憶・学習能力が低下している（Neural cell-specific HIF-1α -deficient mice lead to impaired learning and memory）．日本麻酔科学会第53回学術集会 (神戸) 2006年6月2日
12. 岡本安雄，王 俊，森下淳，坪井一人，上田夏生．アナンダミドを含むN-アシルエタノールアミンを遊離する新規ホスホリパーゼDの組換え酵素の大腸菌からの精製と性状解析．第48回日本脂質生化学会 (東京) 2006年6月
13. 佐野愛，浅賀健彦，澤登慶治，前川信博．小児におけるラリンゲアルマスクエアウェイ(LMA)使用時の胃内空気流入圧およびエアリーク．日本小児麻酔学会第12回大会 (徳島) 2006年9月
14. 遠藤玲子，小野純一郎，弓場智子，北村裕亮，上藤哲郎，前川信博．膜型人工肺におけるセボフルランの薬物動態．第11回日本心臓血管麻酔学会学術大会 (長崎) 2006年9月16日
15. 簗瀬賢，古泉真理，穴吹大介，植木正明，前川信博．心臓手術時の肘部圧迫が原因と思われる上肢神経障害を来した一例．第43回日本麻酔科学会中国四国支部学術集会 (岡山) 2006年9月23日
16. 横井信哉，佐野愛，澤登慶治，岡部悠吾，前川信博．挿管困難が予想されたPierre Robin症候群患児に、トラキライトを用いて容易に挿管できた1症例．第43回日本麻酔科学会中国四国支部学術集会 (岡山) 2006年9月23日
17. 山中真美，大下愛子，穴吹大介，岩永康之，前川信博．自然回復した被裂軟骨脱臼の１例．第43回日本麻酔科学会中国四国支部学術学会 (岡山) 2006年9月23日
18. 植木正明．虚血性腎障害に対する腎保護戦略．日本臨床麻酔学会第26回大会 (旭川) 2006年10月26日
19. 岡部悠吾，田家諭，浅賀健彦，岩永康之，弓場智子，澤登慶治，植木正明，前川信博．心臓・大血管手術後に発症した非閉塞性腸間膜虚血症2症例．日本臨床麻酔学会第26回大会 (旭川) 2006年10月26日
20. 澤登慶治，前川信博，植木正明，浅賀健彦，岩永康之，岡部悠吾．気管挿管用ヘッドマウントカメラの制作．日本臨床麻酔学会第26回大会 (旭川) 2006年10月26日
21. 横井信哉，澤登慶治，浅賀健彦，前川信博．蛇管先端から規定量の新鮮ガスが流出しているとは限らない．日本臨床麻酔学会第26回大会 (旭川) 2006年10月26日
22. 浅賀健彦．スタイレットスコープによる気管挿管のコツ．日本臨床麻酔学会第26回大会 (旭川) 2006年10月26日
23. 臼杵尚志，浅賀健彦．手術部における医療情報システムを活用したＳＳＩ対策．第28回日本手術医学会総会 (大阪) 2006年11月1日
24. 浅賀健彦，臼杵尚志．手術室運用の効率化．第28回日本手術医学会総会 (大阪) 2006年11月1日
25. Shuichi HIRAI，Shuhei TOMITA，Van Khang NGUYEN，Yousuke TAKAHAMA．The role of hypoxia inducible factor-1α for fetal thymus development．第36回日本免疫学会総会・学術集会 (大阪) 2006年12月

**その他の講演**

1. 森美津子，浅賀健彦，植木正明，前川信博．人口膝関節置換術の自己血輸血が凝固系変化に及ぼす影響．第3回四国麻酔と輸液研究会 (徳島) 2006年
2. 浅賀健彦，植木正明，前川信博．麻酔方法による腹腔鏡下胆嚢摘出手術の侵襲軽減化対策．第一回香川侵襲と生体反応研究会．2006年1月13日
3. 岡本安雄，王 俊，森下淳，坪井一人，上田夏生．アナンダミドを遊離する新規ホスホリパーゼDの組換え体の精製と性状解析．日本ビタミン第58回大会 (徳島) 2006年5月
4. 植木正明．ヒト心房性ナトリウム利尿ペプチドによる虚血性腎障害の治療戦略．愛媛集中治療hANPフォーラム (愛媛) 2006年9月22日
5. 植木正明．ヒト心房性ナトリウム利尿ペプチドによる虚血性腎障害の治療戦略．香川西讃地区麻酔科情報交換会 (香川) 2006年12月13日

**＜研究助成金＞**

1. 植木正明．知的クラスター創成事業費．糖尿病ラットの腎虚血障害に及ぼす希少糖の効果
2. 植木正明．文部省科学研究費補助金（基盤研究Ｃ）分担．哺乳動物で生成される内因性マリファナ様物質アナンダマイドの生理作用の解明